2021年意見広告ポスターにご賛同下さい

今年１月22日、待ち望んでいた核兵器禁止条約が発効し、核兵器は国際法上も初めて違法となり、核兵器禁止が世界のルールになりました。

しかし、唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶を求める被爆者や市民社会など世界の圧倒的多数の人々の声に背を向け、核兵器禁止条約への署名も批准も拒み、核兵器廃絶を永遠に先送りする立場に立ち続けています。

来年３月に開催予定の第一回核兵器禁止条約締約国会議、コロナ禍のため来年に延期されたNPT再検討会議の成功のためにも、核兵器禁止条約の署名・批准を促し、非核の政府、平和憲法を生かす政府実現に向けて、より一層草の根の力、市民社会の力を強めることが求められます。

今年の意見広告ポスターは、この世界の流れに呼応して、一日も早い核兵器のない世界実現のための一助にするため作製します。賛同団体名と行政区別の賛同者氏名をポスターに掲載します。※応募は下記の申込用紙で

【賛同金】
団体：一口3,000円　個人：一口1,000円
【締め切り】　１１月末日
※郵便振替番号　00970-8-87485

○メインスローガン
２０２１．１.２２　核兵器禁止条約発効
核兵器禁止は世界のルールになりました！
日本政府は署名・批准を
○サブスローガン
軍事費削って、コロナ対策に！

２０２１年９月
非核の政府を求める大阪の会　事務局長　豊島達哉、常任世話人一同

・・・